

交通安全対策
県では、市町村その他関係機関および団体等と密接な連携をとりながら、交通安全思想の普及に努め、県下全域にわたり交通安全運動の展開を図るとともに安全施設の整備を進め、あわせて、交通事故当事者のために、きめ細かな相談体制を整えていきます。

★交通安全総合対策……千三十八万円
交通安全対策の充実強化に努め、市町村、事業所および団体を網羅した県民総ぐるみの交通事故防止運動を強力に展開します。

★交通安全教育推進……九百二十六万円
交通安全思想を県民全体のものとして

拡げていくため、幼児・母親・老人等いわゆる交通弱者をまもる安全教育を進めるほか、とくに今年度から新たに幼稚園・保育所を対象に、園および父兄、幼児が一体となった実践的安全教育を進めるため「幼児交通安全クラブ」の育成を図るほか、「交通安全母の会」の組織助成に努め、きめ細かに交通安全思想の普及徹底を図ります。また、県下各地からの交通安全教育の要請にこたえるため交通安全指導者の育成を行います。

★通学路等緊急安全施設整備……六千八百一十万円
児童が安全に通学できるよう通学路の

交通安全対策
交通安全思想を県民全体のものとして拡げていくため、幼児・母親・老人等いわゆる交通弱者をまもる安全教育を進めるほか、とくに今年度から新たに幼稚園・保育所を対象に、園および父兄、幼児が一体となった実践的安全教育を進めるため「幼児交通安全クラブ」の育成を図るほか、「交通安全母の会」の組織助成に努め、きめ細かに交通安全思想の普及徹底を図ります。また、県下各地からの交通安全教育の要請にこたえるため交通安全指導者の育成を行います。

★交通安全総合対策……千三十八万円
交通安全対策の充実強化に努め、市町村、事業所および団体を網羅した県民総ぐるみの交通事故防止運動を強力に展開します。

★交通安全教育推進……九百二十六万円
交通安全思想を県民全体のものとして拡げていくため、幼児・母親・老人等いわゆる交通弱者をまもる安全教育を進めるほか、とくに今年度から新たに幼稚園・保育所を対象に、園および父兄、幼児が一体となった実践的安全教育を進めるため「幼児交通安全クラブ」の育成を図るほか、「交通安全母の会」の組織助成に努め、きめ細かに交通安全思想の普及徹底を図ります。また、県下各地からの交通安全教育の要請にこたえるため交通安全指導者の育成を行います。

★交通安全総合対策……千三十八万円
交通安全対策の充実強化に努め、市町村、事業所および団体を網羅した県民総ぐるみの交通事故防止運動を強力に展開します。

防災対策

市町村消防設備の科学化、近代化の促進、阿蘇山における避難施設の整備及び防災訓練の実施など防災対策の充実強化をはかるほか、消防学校移転新築のための建築工事に着手します。

★消防力強化促進……三千二百二十六万円
建築物の高層化、複雑化に伴う火災の

多様化、自動車事故等特殊災害の増加に

対処するため、化学消防ポンプ自動車等消防設備の近代化を図ります。
★阿蘇火山対策……千十一万円
阿蘇火山の噴火による被害防止のため、退避壕、ヘリポート等避難施設の整備及び防災訓練を実施します。

★消防学校建設……十一億四千六百八十八万円
消防学校の移転新設については、五十三年度に用地を取得し、五十四年度に設計及び用地造成工事を終ったので、本年度、本館、寄宿舎、訓練塔等建物の建設を行うこととし、教育訓練諸施設の整備拡充をはかります。

★防災官署施設整備事業……八千七百七十七万円
阿蘇火山活動に伴う降灰等による農産物の被害について被害を最少限に防止し、被害作物等に対する措置を推進します。

★道路降灰除去事業……九百二十三万円
阿蘇火山降灰対策事業として、一の宮町外七町村内にある国・県道の路面および側溝の清掃を行います。

★河川掘削事業……一億七千三百一十万円
阿蘇火山降灰対策事業として、災害を未然に防止するため、降灰堆積の著しい

河川について掘削を行います。

河川について掘削を行います。
★砂防事業……一億七千九百九十九万円
阿蘇火山降灰対策事業として、災害を未然に防止するため砂防ダムを新設するとともに、降灰堆積の著しい砂防ダムの掘削を行います。

★防犯対策
現下の治安情勢に対処するため、警察関係につきましては、警察官二十五名を増員しますほか、機動力の増強をはじめ装備資器材の整備充実をはかるとともに、日夜治安維持の任にあたる警察職員の勤務環境の整備を図ることとしています。

★警察官二十五名の増員……五千四百五十一万円
★パトカーなど車両七台の増強……二千五百三十四万円
★近代的装備資器材の整備……五千四百九十八万円
★小国警察署庁舎建設……三億四千九百万円
★警察署庁舎冷暖房設置……二億六千五百万円
★派出所、駐在所の建設三ヶ所……三千二百七十七万円
★交通安全会館の整備……二億九千七百三十万円
★職員住宅の建設五十二戸……四億七千万円

昨年来の第二次の原油値上げ、卸売物価の高騰など、雇用情勢は依然として厳しい状況にあります。このような中で、県民の雇用の確保と勤労者の福祉の向上に努め、楽しく働ける生活環境と、魅力ある職場づくりを推進するために、次の事業を実施します。

★中小企業労働対策事業の推進……千七百二十五万円
中小企業に従事する従業員の福祉の増進を図るため、中小企業労働改善集団が行う事業に助成するとともに、労働相談、指導資料の発行の事業を行います。

★勤労青少年福祉施設整備補助……六千万円
菊池市が、勤労青少年の総合的な福祉施設として建設する勤労青少年ホームの建設費の一部を助成します。

★勤労者金融対策……三億五千万円
勤労者の生活資金や住宅資金の融資を円滑にするため、労働金庫に対して二億円を貸し付けるとともに、特に未組織労働者が労働金庫からの借り入れを容易にするため、熊本県勤労者信用基金協会に対し五千万円の貸し付けを行います。

★中小企業従業員住宅建設……二億九千九百九十九万円
中小企業で働く従業員の住宅難を緩和するため、県が中小企業従業員住宅を建設し、これを中小企業事業主に貸し付けます。

★雇用対策の推進……八千九百七十七万円
①、中高年齢者、身体障害者、特定不況業種離職者等に対する雇用の確保をより推進するため、主要な公共職業安定所に職業相談員を増加配置し、就職相談や指導を行います。

②、失業者の再就職を容易にするため、職場適応訓練制度を実施します。
③、学生の就職に資するため、本年度から熊本公共職業安定所に、大学生等職

業相談コーナーを設置します。
★婦人就業対策……千三百三十七万円
就業を希望する家庭婦人のため、婦人就業援助センターで、婦人の就業全般についての相談技術講習、情報提供等を行い、婦人の能力の再開を図ります。

★県立職業訓練校の整備……一億二千二百三十七万円
職業訓練の内容を充実し、質を高めるため、訓練校の施設及び設備の整備を図るとともに、心身共に健全な技能者づくりを推進するため、熊本高等職業訓練校に体育館を建設します。

★離職者の職業訓練……四千二百二十三万円
離職者の再就職を容易にするため、訓練校で能力再開訓練を実施していきすが、さらに機動的効率的な職業訓練を推進するため配管科にモジュール訓練方式(単位制訓練)をとり入れ、随時入校、早期就職を図ることにしました。
そのほか、次の科目については、民間の適当な施設に依頼して委託訓練を行います。
経理事務科、調理科、電気工事科、配管科、左官科



▲ 中小企業従業員住宅 (松橋町)